

地域の『デジタル化』を推進し、 『サステナブル』な未来へ

～『Bank』の発想の枠を超え、
『Company』としての存在に～

社会と経済のサステナブル(持続可能)な発展を目指し、地域社会のデジタル化を推進してまいります。

「サステナビリティ方針」を制定し、 「サステナブル戦略室」を設置



当行は、いち早く環境金融やSDGs(持続可能な開発目標)を経営に取り入れ、持続可能な社会の実現に向けて取り組んできました。そして2020年10月、「事業活動による社会的インパクトを重視した経営」「地球環境の保全・再生に資するビジネスモデルの確立」「人権の尊重と社会との信頼関係の構築」など5項目を掲げた「サステナビリティ方針」を制定しました。役職員の足並みをそろえ、しがぎんグループ全体で取り組みをさらに深めていきます。

方針の制定と同時に、本部に「サステナブル戦略室」を設置して体制も強化しました。同室では、「サステナブル推進グループ」「デジタル戦略グループ」など4グループが連携して情報を集約し、中長期的な視点で地域の持続可能な発展に貢献できる施策を推進します。

「サステナブル」を支える 「地域のデジタル化」を加速

世界に広がったコロナ禍は、生活様式や働き方などに急激な変化をもたらし、社会と経済のデジタル化の必要性を一層明確にしました。当行は「サステナブル戦略室」とともに、本部に「デジタル推進室」を設置し、地域社会のデジタル化に取り組みます。

当行は既に、デジタル通帳やスマートフォンからの口座開設、窓口タブレットの導入による手続きの簡素化などを実施しています。今後もお客さまの利便性をアップしてサービス向上に努め、お取引先には生産性向上の支援、事業の幅を広げるデジタルプラットフォームの提供、地方自治体のデジタル活用の支援などへの取り組みを強化し、「地域のデジタル化」を加速してお取引先、地域社会の課題解決に努めてまいります。

